



Admirable

アドミラブル

体高168cm

2014年生 鹿毛 安平産

Fee

受胎条件

30万円

フリーリターン特約付

受胎確認後9月30日迄支払

出生条件

50万円

産駒誕生後1ヶ月以内支払

2020～2022年の3年間で2頭分の
種付料を支払った方へ
永久種付権利を1株進呈いたします
(※詳細は事務局へ)

ディーブインバクト
鹿毛 2002

スカーレット
鹿毛 2005

*サンデーサイレンス
Sunday Silence
青鹿毛 1986

*ウインドインハーヘア
Wind in Her Hair
黒鹿毛 1991

*シンボリクリスエス
Symboli Kris S
黒鹿毛 1999

グレースアドマイヤ
鹿毛 1994

ヘイロー
Halo

ウィッシングウェル
Wishing Well

アルザオ
Alzao

バーグクレア
Burghclere

クリスエス
Kris S.

ディーケー
Tee Kay

*トニービン
Tony Bin

*バレークイーン
Ballet Queen

Hail to Reason

Cosmah

Understanding
Mountain Flower

Lyphard
Lady Rebecca

Busted
Highclere

Roberto
Sharp Queen

Gold Meridian
Tri Argo

*カンバラ
Severn Bridge

Sadler's Wells
Sun Princess

Turn-to
Nothridchance
Cosmic Bomb
Almahmoud
Promised Land
Pretty Ways
Montparnasse
Edelweiss

Northern Dancer
Goofed
Sir Ivor
Pocahontas
Crepello
Sans le Sou
Queen's Hussar
Highlight

Hail to Reason
Bramalea
Princequillo
Bridgework
Seattle Slew
Queen Louie
Tri Jet
Hail Proudly
Kalamoun
State Pension
Hornbeam
Priddy Fair

Northern Dancer
Fairy Bridge
*イングリッシュユプリンス
Sunny Valley (1-l)

5代までのインブリード: Hail to Reason: S4×M5, Northern Dancer: S5×M5

G2青葉賞をレースレコードの2分23秒6で優勝！ 初勝利時は同日同条件の古馬OPのタイムを1秒3上回り大器の片鱗を見せる 近親アリストテレス、アールドヴィーヴルが重賞で活躍中！

Race Record 競走成績

3連勝でG2青葉賞を勝利した好素質馬

2～3歳時に5戦3勝、3着1回
総収得賞金：1億2407万円

- 1 **G2 青葉賞** (2017)
- 1 **アザレア賞** (2017)
- 1 **未勝利** (2017)
- 3 **G1 日本ダービー** (2017)

東京・芝2400m
Race Record
阪神・芝2400m
阪神・芝1800m
東京・芝2400m



青葉賞 -G2 2017.4.29 東京・芝2400m

Sire Record 種牡馬成績

2020年よりイーストスタッドで供用。初年度産駒は2023年デビュー。

Sire Reference 父系

父は2021年まで10年連続JRAチャンピオンサイアー

父：ディーブインパクトは早来産。2～4歳時に14戦12勝。年度代表馬[2回]、最優秀3歳牡馬、最優秀古牡馬、三冠、ジャパンC-G1、有馬記念-G1、天皇賞・春-G1、宝塚記念-G1など。2012～2021年JRAチャンピオンサイアー、2010～2014、2016～2021JRA2歳チャンピオンサイアー。[代表産駒]コントレイル(最優秀3歳牡馬、三冠、ジャパンC-G1、ホープフルS-G1)、ジェントルドンナ(年度代表馬[2回]、最優秀3歳牡馬、最優秀古牡馬[2回]、牝馬三冠、ジャパンC-G1[2回]、有馬記念-G1、ドバイシーマクラシック-G1)、グランアレグリア(最優秀3歳牡馬、最優秀短距離馬、桜花賞-G1、安田記念-G1、マイルCS-G1[2回]、スプリングターフS-G1、ウィクトリアマイル-G1)、ラヴズオンリーユー(BCフィリー&メアターフ-G1、クイーンエリザベス2世C-G1、香港CG1、オークス-G1)、スノーフォールSnowfall(英オークス-G1、愛オークス-G1、ヨークシャーオークス-G1)

Family 母系

ダービー馬、皐月賞馬が名を連ねる名牝系

母スカレット(by*シンボリクリスエス)は未出走。産駒

アドミラル(牡 by ディーブインパクト)3勝、青葉賞-G2、アザレア賞。〈本馬〉
エスポワール(牝 by オルフェーヴル)4勝、ターコイズS-G32着、新潟牝馬S-OP2着、中山牝馬S-G33着、修学院S、シンガポールターフクラブ賞
イサベル(牝 by ディーブインパクト)4勝、三田特別、オーストラリアT。産駒
ファナ：2勝、フローラS-G23着
アールドヴィーヴル：1勝、クイーンC-G32着、ローズS-G23着、桜花賞-G15着、オークス-G15着

タブレット(牡 by ディーブインパクト)2勝、国東特別

祖母グレースアドマイヤは5勝、府中牝馬S-G32着、4歳牝馬特別-G23着。産駒
ヴィクトリー：3勝、皐月賞-Jpn1、若葉S-L、ラジオNIKKEI杯2歳S-G32着、京都記念-G23着、神戸新聞杯-Jpn23着。種牡馬
リンカーン：6勝、日経賞-G2、京都大賞典-G2、阪神大賞典-G2、同3着、有馬記念-G12着、同3着、菊花賞-G12着、天皇賞・春-G12着、宝塚記念-G13着、同4着、ジャパンC-G14着、すみれS-OP、若駒S-OP。種牡馬
グロリアスデイズ：1勝、ローズS-G22着、フローラS-G22着、忘れな草賞-OP3着。産駒
ジェラシー：2勝、スイートピーS-L、オークス-G14着
ロベルタ：3勝、高山特別。産駒
フランツ：4勝、アンドロメダS-L2着、ケフェウスS-OP2着、むらさき賞、春日特別、アルメリア賞
ブルーダイヤモンド：6戦。産駒
アリストテレス：4勝、AJCC-G2、菊花賞-G12着、京都大賞典-G22着、すみれS-L2着、若駒S-L2着、小牧特別、出雲特別

曾祖母*バレークイーンは不出走。産駒

フサイチコンコルド：3勝、日本ダービー-G1、菊花賞-G13着。種牡馬
アンライバルド：4勝、皐月賞-Jpn1、スプリングS-Jpn2、若駒S-OP。種牡馬
ボーンキング：2勝、京成杯-G3、日本ダービー-G14着。種牡馬
ミラクルアドマイヤ：1勝。種牡馬
フサイチミニヨン：2戦。アンブロワーズ(函館2歳S-G3)の母、サトノネブチューン(ホープフルS-L)、ロシュフォール(新潟大賞典-G33着)の祖母

Best Relative



AJCC-G2 2021.1.24 中山・芝2200m

菊花賞でコントレイルに迫るも2着に惜敗
年明けのAJCCで念願の重賞タイトル獲得

アリストテレス

父エピファネイア
母ブルーダイヤモンド(ディーブインパクト)
牡 2017年生 栗東・音無秀孝厩舎

奇跡のダービー馬フサイチコンコルドに始まり、リンカーン、ヴィクトリーなど古くから幾多の活躍馬を出してきた由緒ある牝系であるが、アンライバルドの2009年皐月賞以降、しばらく重賞勝ち馬が途絶えていた。久々の重賞勝ちちはアドミラルの2017年青葉賞。これに続いたのがアリストテレスだった。

4歳となった2021年1月、不良馬場の競り合いを制してAJCCに勝利。コントレイルに迫る菊花賞2着などとはありながら重賞勝ちのなかった同馬が自身としても念願のタイトルを手にした。